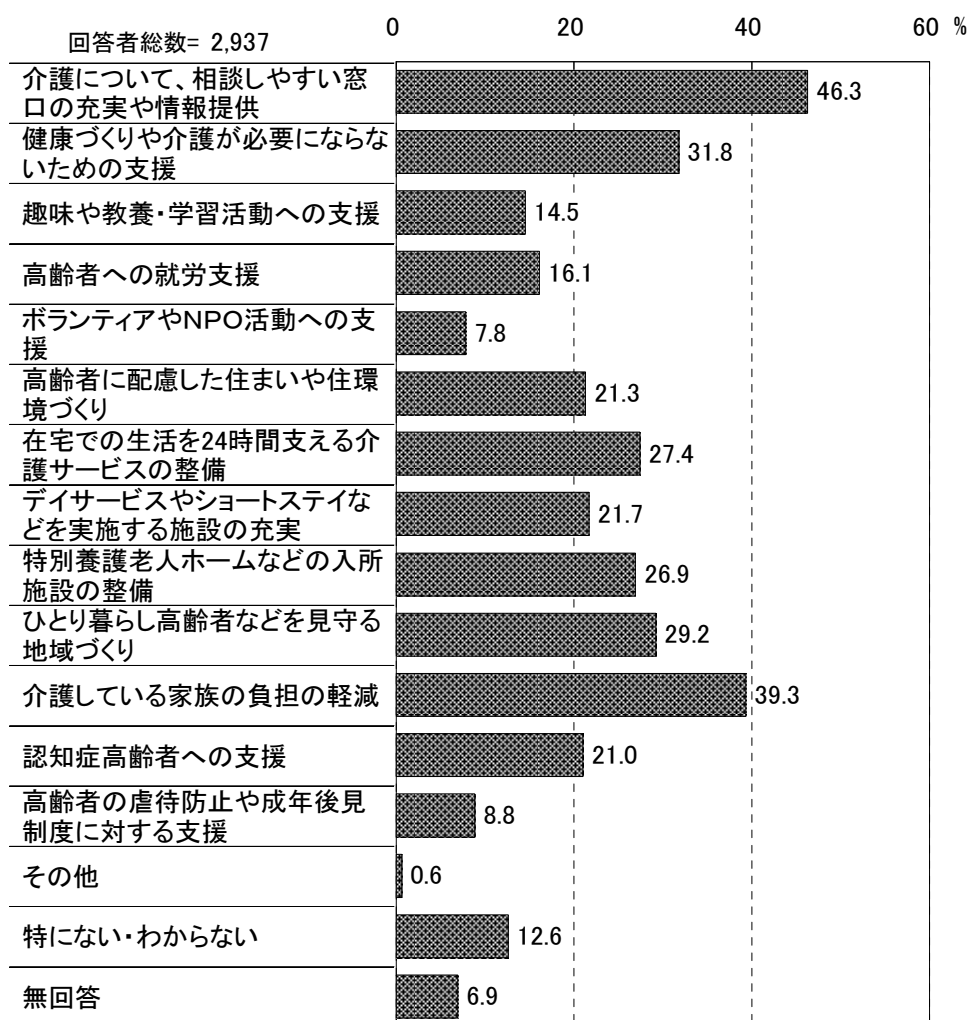


V 区の保健福祉サービスについて

1 区が力を入れていくべき高齢者福祉施策

問 36 区がこれからの高齢者福祉施策として、力を入れていくべきことは、次のうちどれだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

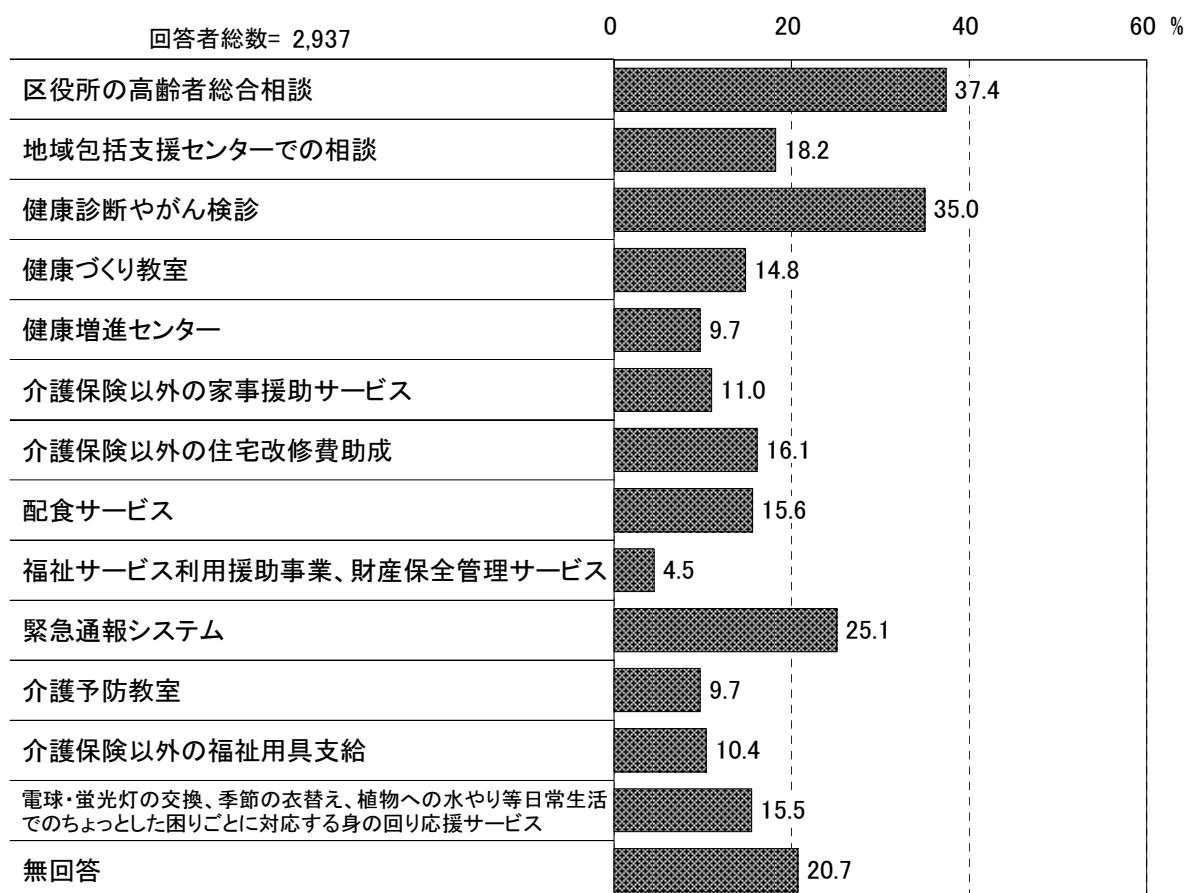
区が力を入れていくべき高齢者福祉施策は、「介護について、相談しやすい窓口の充実や情報提供」が46.3%と最も多く、次いで「介護している家族の負担の軽減」が39.3%、「健康づくりや介護が必要にならないための支援」が31.8%、「ひとり暮らし高齢者などを見守る地域づくり」が29.2%、「在宅での生活を24時間支える介護サービスの整備」が27.4%、「特別養護老人ホームなどの入所施設の整備」が26.9%などとなっている。



2 今後利用したい区の保健福祉サービス

問 37 区が実施している保健福祉サービスで、今後利用したいものは次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

今後利用したい区の保健福祉サービスは、「区役所の高齢者総合相談」が 37.4%と最も多く、次いで「健康診断やがん検診」が 35.0%、「緊急通報システム」が 25.1%などとなっている。



VI 自由回答

1 自由回答

問 38 問 37 にないサービスで、あなたが希望される保健福祉サービスや健康、高齢者福祉、介護保険制度などに関して、区への要望や意見がございましたら、下の欄に記入してください。

区への要望や意見として自由意見を求めたところ、452 件の回答があった。

主な内容は、「高齢者福祉サービス・介護保険サービスについて」が 22.6%、「介護保険全般について」が 12.8%、「介護予防について」が 8.6%であった。

【主な意見・要望など】

(1) 高齢者福祉サービス・介護保険サービスについて

- ・ デイサービスやショートステイを利用できるようにして欲しい。
- ・ 高齢者入浴券を増やして欲しい。
- ・ マッサージ券はいらない。必要な場合、医師の診断でやればよい。
- ・ 配食サービスの区援助をもう少し利用しやすい額にして欲しい。
- ・ 特養施設の増設を。
- ・ 低所得者の老人ホーム等を増やして欲しい。
- ・ 重度の認知症になったとき、手軽に入れる施設をつくって欲しい。
- ・ 区は新しい施設をつくるのではなく、既設のものを上手に使いこなし、サービスを充実して欲しい。

(2) 介護保険全般について

- ・ 保健福祉や介護保険制度の施設や制度の充実は常に望ましいが、年金生活者にとって、介護保険料の増加があるとすれば、施設や制度の高度化は望まない。
- ・ 介護保険制度の手続きが難しい。
- ・ 介護保険料が高すぎる。
- ・ 介護保険料について、保険料は納めるのみで一度も利用したことはない。利用しない者に対する還元など考えられないか。

(3) 介護予防について

- ・ 介護サービスは手厚いに越したことはないが費用がすごくかかるから、高齢者社会においては予防のためにもっとお金を使うべき。
- ・ 身近に外出、休憩、会話等ができる場があればよい。公園などで遊具等に乗って、手を動かせば自然に体も足も動く。知らず知らずのうちに運動になっている。近くの公園へ散歩に行く気持ちで出かけた。

(4) 相談・情報提供・地域包括支援センターについて

- ・何事もひとりで悩まず、地域包括支援センターへ相談したい。
- ・それぞれの家庭で悩みの事情が違うので、相談窓口を充実し、少しでも精神的負担を軽減できるようにしてほしい。
- ・介護やその他の福祉のことや、区のサービスがどのようなものがあるのかわからないので、わかるようなものを提供してほしい。

(5) 住居について

- ・高齢者住宅（シルバーピア）を増やして、柔軟に運営してほしい。
- ・低所得（年金）高齢者への住宅の配慮。
- ・共同住宅にトイレ（洋式トイレ）は少なくとも一つは設置するよう指導してほしい。

(6) 地域での助け合いについて

- ・何か世代を超えた、地域の特性を生かした、助け合いのシステムづくりをしたいと思っている。
- ・ひとり暮らしの高齢者に対して、区や社会福祉協議会、自治会の協力のもと、定期的に見守りをしてほしい。
- ・ボランティア活動はおおいに関心があるが、きっかけがつかめない。
- ・地域の民生委員・児童委員を知らない高齢者の方々も多いのではないかと。

(7) 就労・高齢者の活用について

- ・現在、小学校の支援員をしているが、経験豊かな高齢者をもっと活かしてほしい。
- ・まだ健康なので仕事をしたい。

(8) その他

- ・介護する人の立場、心のケア、気楽に心の内を語れる人・場があったら、ストレスが解消できる。
- ・現在のところ元気だが、ひとり暮らしなので、一番心配なのは夜中に発病したり、緊急事態が起きたときは困る。
- ・高齢化社会を迎え、医療費が高くなっている。医院への受診者が多くなり、老人の社交の場になっている面がある。
- ・健康診断は項目を増やしてほしい。
- ・現在は夫と二人暮らしで、特別な問題はないが、どちらかがひとり残され、しかも身体が不自由になったときのことを考えると不安を感じる。
- ・ひとりで住んでいるので、急に具合が悪くなったり、動けなくなったときが心配。
- ・他の区より、サービスが行き届いていると思う。
- ・介護従事者の報酬が安すぎではないか。

- ・多くの方がサービスを必要としている現状から、サービスが利用しやすい・満足感のもてるものであることが大切である。一人ひとりの立場になった福祉の充実を望む。
- ・いずれは皆、我が身のことと考えて工夫を重ねていただくよう希望する。